

全3回シリーズ

産廃逆転の方程式

世界経済が不安定化し、資源や物流のコストが高騰する中、
企業の「廃棄物処理」は、もはや単なるコストでは済まされない時代に入りました。
本セミナーシリーズ《産廃逆転の方程式》では、
「廃棄物=捨てるもの」という固定観念を覆し、
“売れるゴミ”“消えるコスト”“選ばれる処理”という3つの逆転視点から、
企業の収益と責任を両立させる具体策を提案します。
知っているだけで、処理コスト・法令対応が変わる——
実例とともに明日から活かせる情報を、ぜひオンラインでご体感ください。

関税率
UP

JP
¥

US
\$

コスト
DOWN

第1回／入門編

2025年 6月13日(金) 13:30～

その処理、 違法の可能性アリ!?

実は“売れる廃棄物”100%活用の現場公開

<テーマ>

産廃コストダウンの基本と廃掃法の考え方

<概要>

廃棄物処理には法令リスクとコストの両面からの最適化が不可欠です。本セミナーでは、廃掃法の基本とコスト構造の理解を通じて、処理費の見直しに向けた第一歩をお伝えします。

第2回／有価物化・逆転発想編

2025年 7月11日(金) 13:30～

年間処理費 1000万円がムダに!?

“コストゼロ処理”という逆転発想

<テーマ>

産廃の有価物化提案と契約構築の実例

<概要>

「払うもの」と思っていた廃棄物処理費。それが、逆に“収益源”になる可能性があります。有価物として成立する条件や、現場の契約事例から、実務に活かせる視点をお届けします。

第3回／再資源化・CSR最適解編

2025年 8月22日(金) 13:30～

その廃棄ルート、 社会的に終わってます

“再資源化”で責任とコストの最適解を

<テーマ>

処理コスト削減とリサイクル率の向上

<概要>

CSRの観点から、従来型の“焼却処分一択”では企業の持続性は担保されません。再資源化の考え方と具体的な選択肢を通じて、環境対応とコスト削減の両立を目指す処理戦略をご提案します。

産廃逆転の方程式

■ 第1回／入門編

2025年 6月13日(金)

その処理、 違法の可能性アリ!?

実は“売れる廃棄物”100%活用の現場公開

<テーマ>

産廃コストダウンの基本と廃掃法の考え方

時 間	内 容
13:30～13:35	オープニング・主催者挨拶
13:35～13:50	【第1章】廃掃法の基本を再確認 産業廃棄物の定義と分類・「処理責任」と違反リスク
13:50～14:10	【第2章】なぜ今“処理費見直し”が必要か コスト構造の理解・処理委託ルートの実実と盲点
14:10～14:25	【第3章】“売れる廃棄物”とは何か 法的にグレーな処理とそのリスク・合法的に価値を見出す発想とは
14:25～14:35	質疑応答・まとめ

■ 第2回／有価物化・逆転発想編

2025年 7月11日(金)

年間処理費 1000万円がムダに!?

“コストゼロ処理”という逆転発想

<テーマ>

産廃の有価物化提案と契約構築の実例

時 間	内 容
13:30～13:35	オープニング・導入ピックアップ紹介
13:35～13:55	【第1章】「有価物」とは何か？ 法的定義と判定基準・有価物認定される“条件”
13:55～14:15	【第2章】“コストゼロ処理”への転換 価格交渉に効く処理フローの見直し・逆有償vs無償vs有償の境界線
14:15～14:25	【第3章】実例紹介 年間1000万円コスト削減に成功した契約構築術
14:25～14:35	質疑応答・まとめ

■ 第3回／再資源化・CSR最適解編

2025年 8月22日(金)

その廃棄ルート、 社会的に終わってます

“再資源化”で責任とコストの最適解を

<テーマ>

処理コスト削減とリサイクル率の向上

時 間	内 容
13:30～13:35	オープニング・本編案内
13:35～13:50	【第1章】CSR視点での廃棄物処理の再定義 社会的責任と企業イメージ・排出企業に求められる説明責任とは
13:50～14:10	【第2章】再資源化の“最適解”とは 現行ルートの再設計・焼却依存からの脱却
14:10～14:25	【第3章】実践事例 再資源化ルートへの転換によるコスト削減と表彰事例
14:25～14:35	質疑応答・クロージング

お申込みはこちらから

QRコードをスマートフォンで読み取って
参加申込フォームへアクセス



お申込受付FAX／日本環境開発株式会社

FAX : 043-424-3825

E-mail : goda@nihonkankyo.co.jp

QRコードで申込できない方《産廃コスト0(ゼロ)セミナー申込書》

ご参加を希望されるセミナーは□にレ点を入れてください。

☐ 第1回入門編(6/13) ☐ 第2回有価物編(7/11) ☐ 第3回再資源化編(8/22) ☐ 第1回から3回セミナー全て受講			
お名前		お名前	
貴社名		TEL.	
E-Mail		E-Mail	